

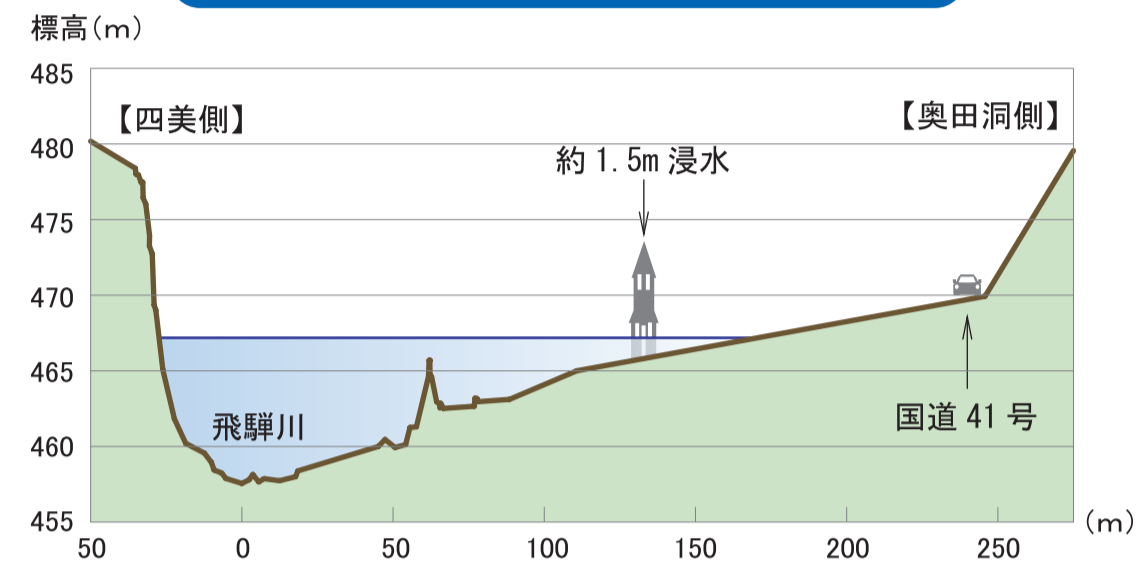
飛驒川洪水ハザードマップ①

奥田洞・四美

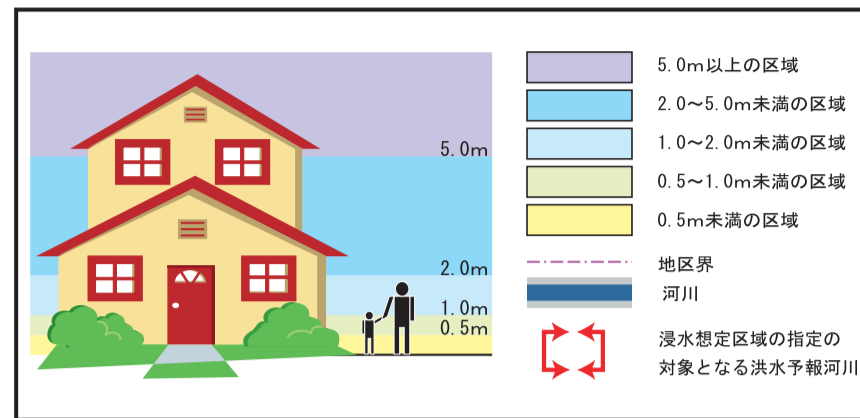
この図は、概ね50年に一度発生するとされる洪水(下呂大橋付近で1秒間に4,800m³の水が流れると想定した洪水)により飛驒川が氾濫した場合、浸水の広がる範囲・深さをシミュレーションした「浸水想定区域図」に避難場所などを記載した、安全な避難行動をとるために必要な地図です。

なお、山之口川などの支川の氾濫、想定を超える降雨、内水による氾濫、土石流や流木の影響による被害などは考慮していませんので、表示のない地域においても浸水が発生する場合があります。実際の浸水深と異なる場合があります。
(浸水想定区域図は、岐阜県下呂建設事務所が平成15年9月に作成したものを基礎資料としています。)

飛驒川①-①断面浸水イメージ (河川下流から見た形状です)

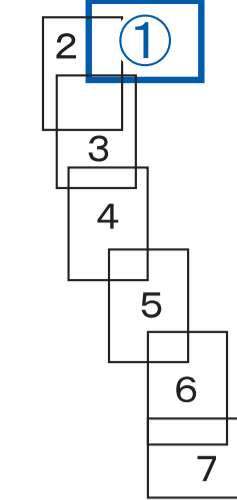
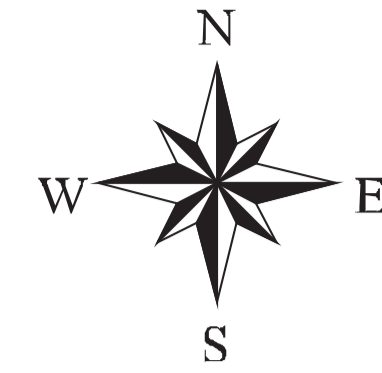


浸水の深さと色分け

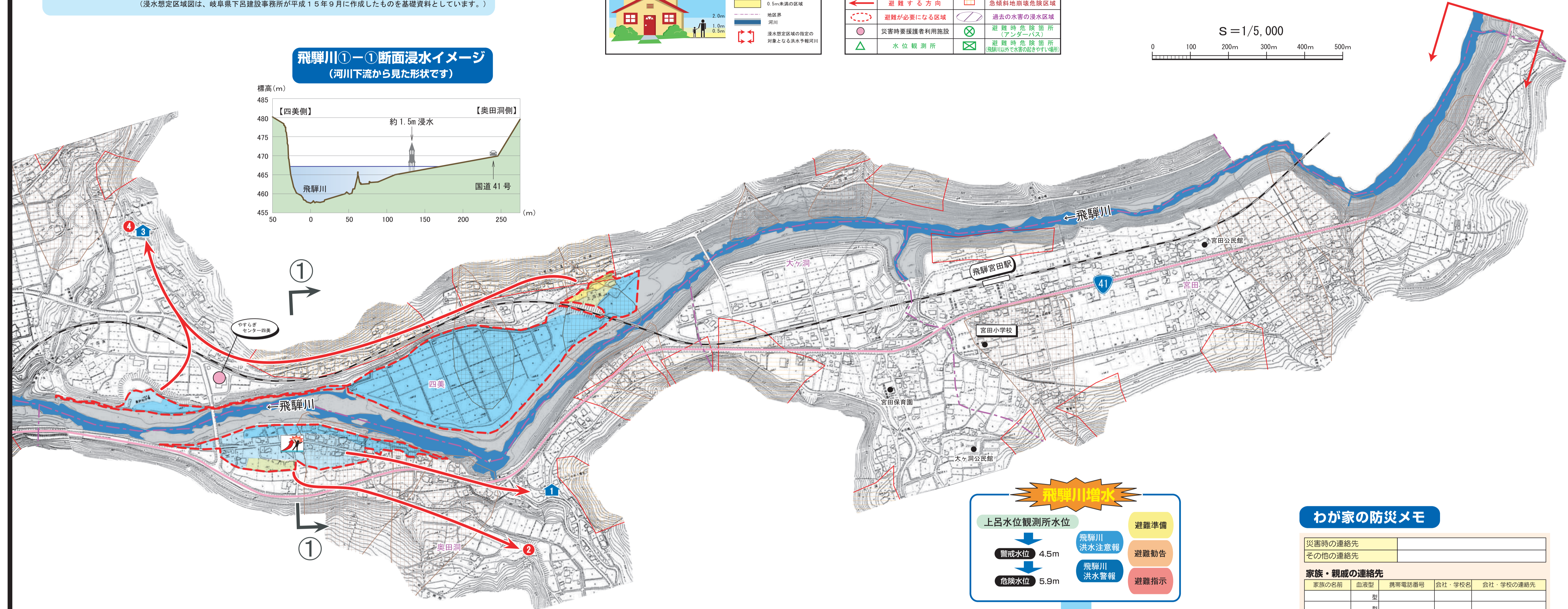


凡例

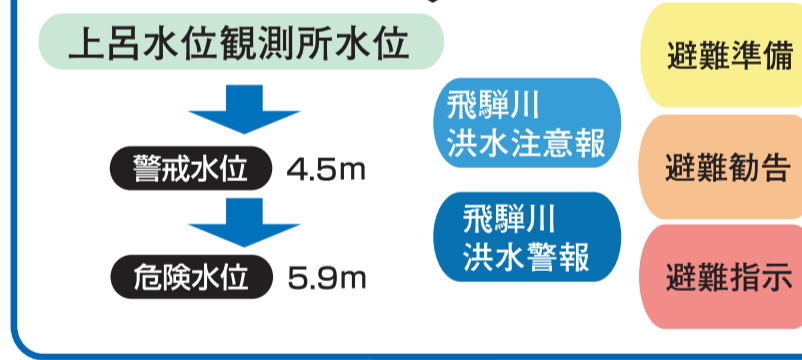
○	収容施設のない避難場所	〰	土石流危険渓流
○	収容施設のある避難場所	〰	土石流危険区域
〰	避難者収容協力施設	〰	急傾斜地崩壊危険箇所
←	避難する方向	〰	急傾斜地崩壊危険区域
〰	避難が必要になる区域	〰	過去の被害の浸水区域
○	災害時要援護者利用施設	〰	避難時危険箇所(アンダーパス)
△	水位観測所	〰	避難時危険箇所(飛驒川以外で水害の起きやすい場所)



S=1/5,000



飛驒川増水



指示・誘導にしたがって避難してください

一次避難地

- 奥田洞
 - 1 奥田洞公民館
 - 2 奥田洞区民広場
- 四美
 - 3 四美公民館
 - 4 四美子供広場

災害状況によって移動が必要な場合があります
指示・誘導にしたがって避難してください

二次避難所

- 奥田洞
 - 1 奥田洞公民館
- 四美
 - 3 四美公民館

避難経路に土砂災害危険区域があり、他の経路がなくそこを通るしかない場合は、土石流などの土砂災害に十分注意してください。
表示のない場所でも土砂災害が発生する可能性はあるので注意してください。

わが家の避難地図

冊子の手順を参考に作成した避難地図を貼っておきましょう。

氾濫流の水深・流速と避難のしやすさ

流れの速さ (図面の記号)	浸水後の避難の危険性と目安
0.5 m/秒以下	水深が腰以上(1.0m以上)になると流される危険性が高まります
0.5 m/秒 ~ 1.5m/秒	水深がひざ以上(0.5m以上)になると流される危険性が高まります
1.5 m/秒以上	どんなに浅くても流される可能性があるため避難は危険です

避難場所一覧

あなたの地区の避難場所					
避難区域対象地区	避難所番号	避難場所名	所在地	電話番号	バリアフリーの状況
奥田洞	1	奥田洞公民館	下呂市奥田洞87-1	55-1013	
	2	奥田洞区民広場	下呂市奥田洞	—	
四美	3	四美公民館	下呂市四美1064-2	54-1401	○
	4	四美子供広場	下呂市四美1067	—	

わが家の防災メモ

災害時の連絡先	
その他の連絡先	

家族・親戚の連絡先

家族の名前	血液型	携帯電話番号	会社・学校名	会社・学校の連絡先
	型			
	型			
	型			
	型			
	型			
	型			

警察署	消防署
下呂警察署 52-0110	中消防署 25-5119
下呂温泉交番 25-2002	北消防署 52-3519

病院	ライフライン
県立下呂温泉病院 25-2820	NTT西日本 113 (携帯電話・PHSから) 0120-444-113
名鉄下呂病院 (夜間) 25-3071	中部電力 52-1044 救急サービスセンター
かかりつけの病院 ()	下呂市上下水道部 24-2222

災害伝言ダイヤル

NTT西日本 <http://www.ntt-west.co.jp/dengon/index.html>

☑ 伝言を入りたいとき
1717 → 1 → 0576 →

☑ 伝言を聞きたいとき
1717 → 2 → 0576 →